

組合運営特別講習会

本会は2月6日、千葉市内のホテルにおいて特別講習会を開催した。講師は公認会計士・税理士・中小企業診断士として活躍の土屋晴行先生。テーマは「中小企業のための事業承継の決め手」と題して、中小企業者が円滑・適格に事業承継ができるよう、経営面と相続税の観点からの講演があった。

商業3団体新春講演会



商業3団体（千葉県商店街振興組合連合会理事長 大野隆紹・千葉県商業専門店協同組合連合会

長 鈴木重夫・千葉県商店街連合会会長 渡辺祐一)の新春講演会が2月6日、千葉市内のホテルで開催され、東京の品川区商店街連合会の綱嶋信一副会長 写真が「がんばれ商店街」と題して「皆の街づくり」という発想をやめ、やる気のある人だけで、情熱を持って汗をかき、血を流す(身銭を切れ)ことが大切」と熱く語った。

その後、賀詞交歓会が行われた。

フロアアップ研究会

本会は2月8日、千葉市内のホテルにおいて新設組合フロアアップ研究会を開催した。

これは、設立5年以内の組合で現在外国人研修生の受け入れを実施している組合と将来的に受け入れ事業を実施したいと考えている組合を対象に、(財)国際研修協力機構の大森健彦相談課長が外国人研修生制度の活用を「組合の共同事業」という観点から講演した。

組合決算講習会

本会は2月15日、千葉市内において、公認会計士の高木清先生を

講師にお迎えし、組合決算講習会を開催した。内容は組合の決算手続きと税務申告。

組合士交流会

本会は2月16日、千葉市内において、千葉県中小企業組合士会(上坂操会長)を対象に、組合士交流会を開催した。

ANA国際線客室乗務員・翼会講師林康枝氏が「組織に生かすリーダーシップの神髄」をテーマに、時代の変化とこれからの組織運営を念頭にした講演が行われ、その後、組合士会の会員による質疑・交流が行われた。

情報連絡員会議

本会は2月19日、千葉市内において情報連絡員会議を開催した。はじめに情報連絡員の集計結果報告と情報交換が行われ、続いて三井住友海上火災保険(株)市場開発推進部の小暮一郎氏が65歳継続雇用制度を踏まえた「会社を守る就業規則」についての講演と三井住友海上火災(株)千葉支店岩尾公志千葉中央支店課長が「中央会共済制

度」についての説明があった。

ビジネスマッチングフォーラム

本会は2月21日千葉市内のホテルにおいて、千葉県異業種交流融合化協議会(春川紀雄会長)、(財)中小企業異業種交流財団(片山長昭理事長)、(独)雇用・能力開発機構千葉センター(戸嶋実会長)と共催で「ビジネスマッチングフォーラムin千葉」を開催した。

これは経営革新に積極的に取り組む中小企業や連携組織が活路開拓や事業連携先とのマッチングを図る機会を提供する目的で開催されたもの。

主な内容は(株)ラインワークス代表取締役田村修二氏の「未来工場の創造」産業用ロボット開発とビジネス連携」と題する基調講演があり、その後新しい取り組みをしている企業によるビジネスプラン発表会、大学等の知的所有権を発掘する大学等シーズパネルディスカッションが行われた。

このほか、「ビジネス連携のコーナー」では、事業連携・提携ブラス、技術・研究開発・産学連携ブラス、金融機関のブラスが設けられ

企業、大学、金融機関等の担当者等が参加者の相談に応じていた。また「ミニプレゼンコーナー」も設けられ、3つの企業やグループが10分間のプレゼンテーションを行って会場にアピールしていた。さらに、会場と同じフロアには「企業・組合等のPR関連資料」が展示され、参加者の関心を引いていた。

その後の全体交流会では情報交換と懇親が行われ、県内の工業関係では最大規模のフォーラムは盛況のうちに幕を閉じた。

組合等活性化懇談会

本会は2月26日、千葉市内のホテルにおいて企業の経営革新と組合による支援をテーマに懇談会を開催した。

はじめに高木清公認会計士が中小企業再生支援の現場から見た「経営革新の必要性」について基調講演、次に(株)マイクロテック・ニチオンの本田周代表取締役が「わが社の経営革新」と事例発表を行い、続いて中小企業診断士の木、本田両氏も加わって懇談した。